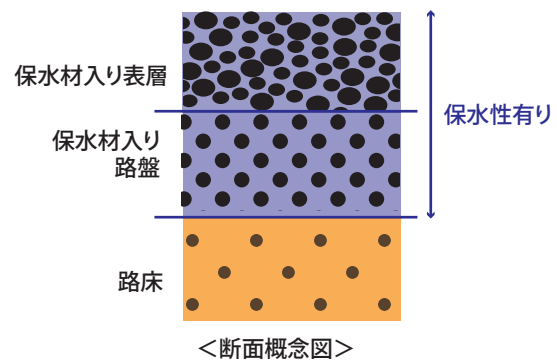


COOLWAVE

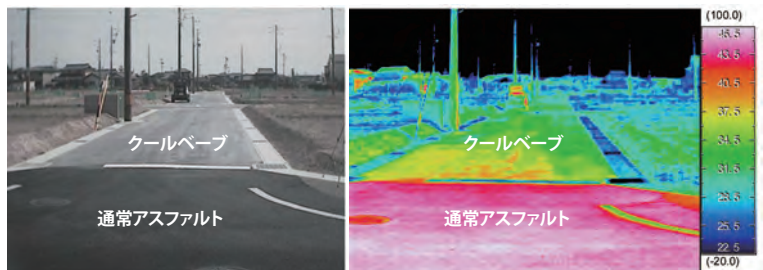
YAHAGIの保水性舗装「クールベープ」

プロフェッショナル Professional

高性能
タイプ



<サーモグラフィーによる路面温度比較>



(ヴェルデア・ガーデン春日井大手 住宅団地内道路 2008年11月施工)

<特徴>

- 温度低減効果、最大18℃。
- 平均的な降雨頻度で、温度低減を持続。
- 保水性能が高いので散水も不要。

<適用>

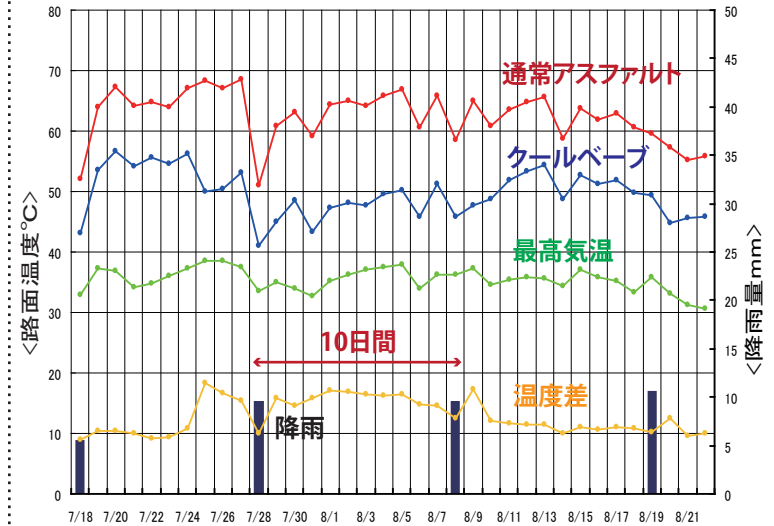
一般公共道路 住宅団地生活道路 歩道自転車道 公園広場・園路 屋外駐車場

施工手順 & 工事期間

(工事条件：面積2000㎡／幅員3m以上を想定)

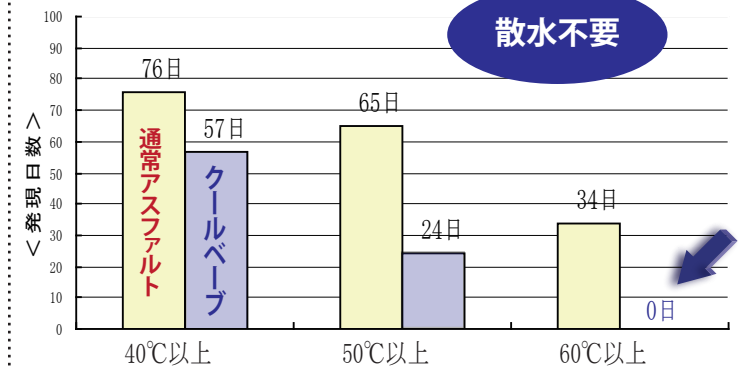


平均的な降雨頻度で、 ほぼ永続的に温度低減。



<最高温度の比較 (2008.7.18-8.22)>

クールベーブなら真夏でも、 路面が60℃を超える日はゼロ。



<通常アスファルトの路面がある温度以上になる日数の比較>
2008.7.7-9.30

クールベーブ工法協会

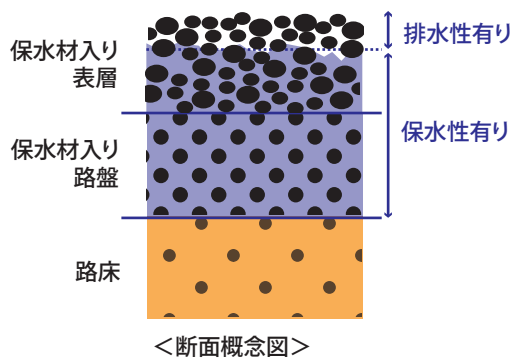
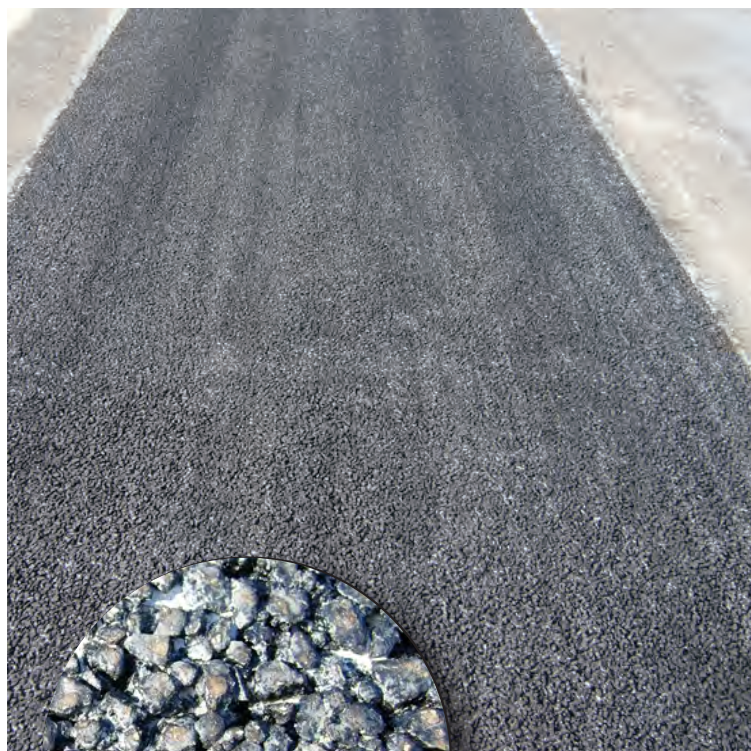
<http://coolvave.jp/>

【事務局】 矢作建設工業株式会社施工統括本部・管理部内

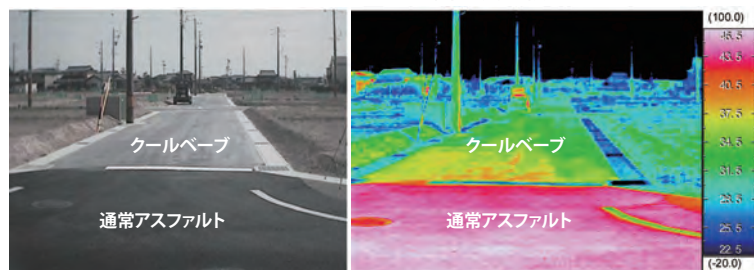
YAHAGIの保水性舗装「クールベープ」

表面排水
タイプ

エクセレント Excellent



<サーモグラフィーによる路面温度比較>



(ヴェルデア・ガーデン春日井大手 住宅団地内道路 2008年11月施工)

<特徴>

- 路面の排水機能により、水溜りなし。
- 見た目がすっきりで、温度低減効果もある。
- 排水、保水の二つの性能を併せ持つ。

<適用>

- 一般公共道路
- 住宅団地生活道路
- 歩道自転車道
- 公園広場・園路
- 屋外駐車場

施工手順 & 工事期間

(工事条件：面積2000㎡／幅員3m以上を想定)

クールベーブ
路盤工

保水性
路盤工
t=10~20cm

工程	所要日数
① 路床保護工	1日間
② 保水材入り砕石搬入・敷均し・転圧	2日間

砕石と保水材を混ぜます

クールベーブ
表層工

保水性
表層工
t=4~5cm

保水性舗装用アスコン搬入・敷均し・転圧

1日間

保水材
充填工

1日間

完了

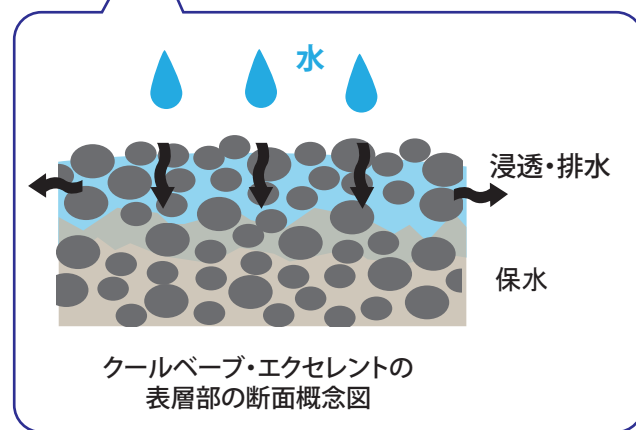
工事日数合計
5日間

エクセレントは、水が浸透・排水し
路面に水がたまりません。

クールベーブ
エクセレント

VS

通常
アスファルト



排水機能と保水機能を併せ持ち
見た目もすっきりで安全です。

排水機能

●浸透水量
1200mL／15s

保水機能

●温度低減最大10℃
●6℃以上を3日程度持続

自然石タイプ



湿った状態

クールベーブ工法協会

<http://coolvave.jp/>

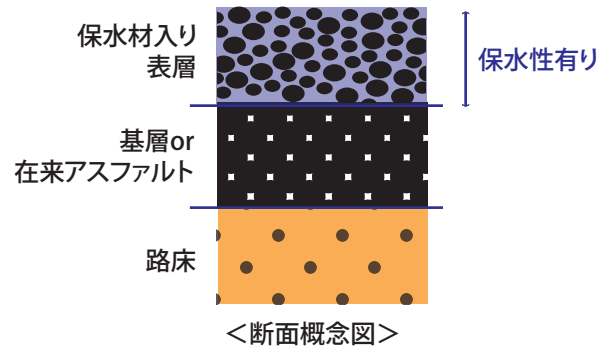
【事務局】 矢作建設工業株式会社施工統括本部・管理部内

COOLWAVE

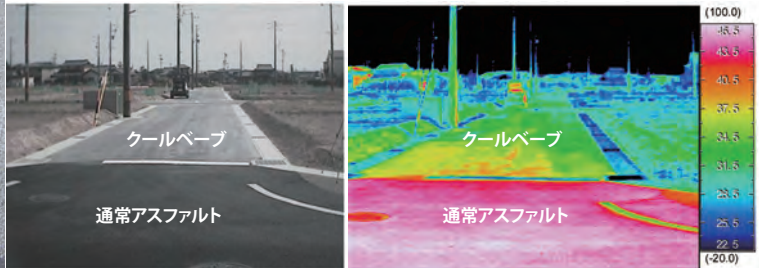
YAHAGIの保水性舗装「クールベープ」

オーバーレイ Overlay

修繕対応
タイプ



<サーモグラフィーによる路面温度比較>



(ヴェルデア・ガーデン春日井大手 住宅団地内道路 2008年11月施工)

<特徴>

- 既設、新設を問わず、アスコン層の上に保水機能を追加できる。
- 修繕時に、保水性舗装に変換できる。

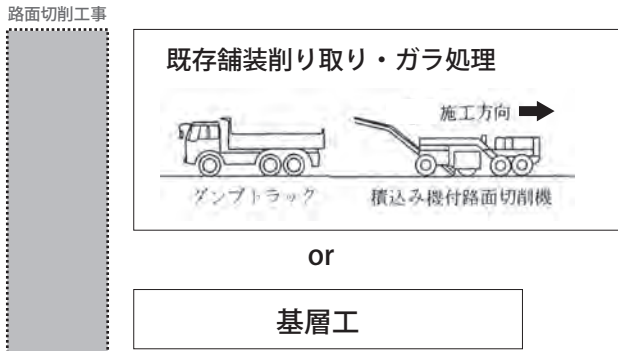
<適用>

一般
公共道路

住宅団地
生活道路

施工手順 & 工事期間

(工事条件：面積2000㎡／幅員3m以上を想定)



クールベーブ
表層工

工程

所要日数

① 保水性舗装用アスコン搬入・敷均し・転圧 1日間



② 1次充填 1日間



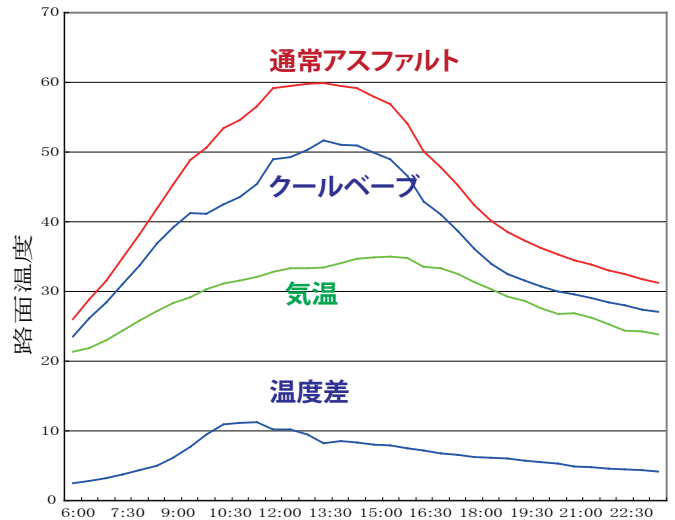
③ 2次充填 3日間



④ 表面処理 3日間



最大11℃の温度低減を実現し、
6℃以上の効果が2日間ほど持続。



<路面温度変化の比較(1日)>

定期修繕工事の際に クールベーブ・オーバーレイを 採用する3つのメリット

- 1 耐久性**

耐流動性がある(轍堀りが起こりにくい)
→路面の消耗が軽減され経済性につながる
- 2 安全性**

路面に凸凹がない
→車の走行に安全
- 3 環境改善**

ヒートアイランド抑制
→周辺環境改善につながる

リサイクル素材を使用
(微粒珪砂 / ガラス生成時の副産物)
→地球環境保全(エコ)につながる

微粒珪砂

クールベーブ工法協会

<http://coolvave.jp/>

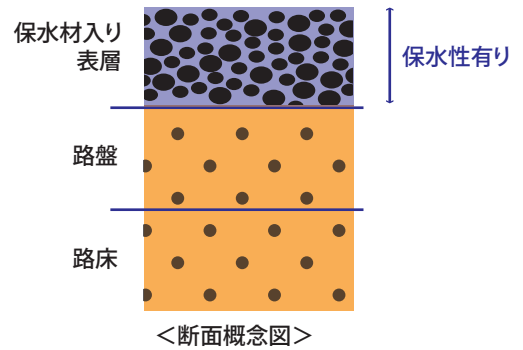
【事務局】 矢作建設工業株式会社施工統括本部・管理部内

COOLWAVE

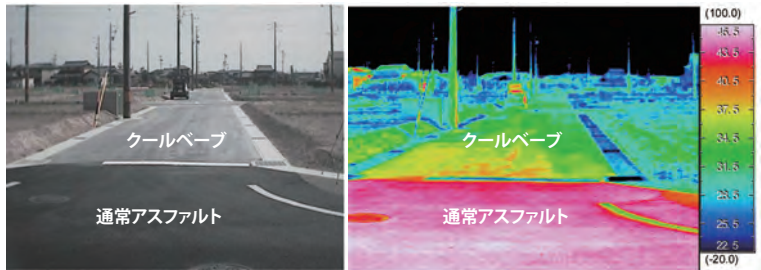
YAHAGIの保水性舗装「クールベーブ」

ベーシック Basic

標準タイプ



<サーモグラフィーによる路面温度比較>



(ヴェルデア・ガーデン春日井大手 住宅団地内道路 2008年11月施工)

<特徴>

- 表面層に保水材を充填するタイプ。
(一般的な保水性舗装の構造)
- 基準値6℃の温度低減効果を持続。
- 材料にリサイクル素材(微粒硅砂)を使用。

<適用>

一般
公共道路

住宅団地
生活道路

歩道
自転車道

公園
広場・園路

屋外
駐車場

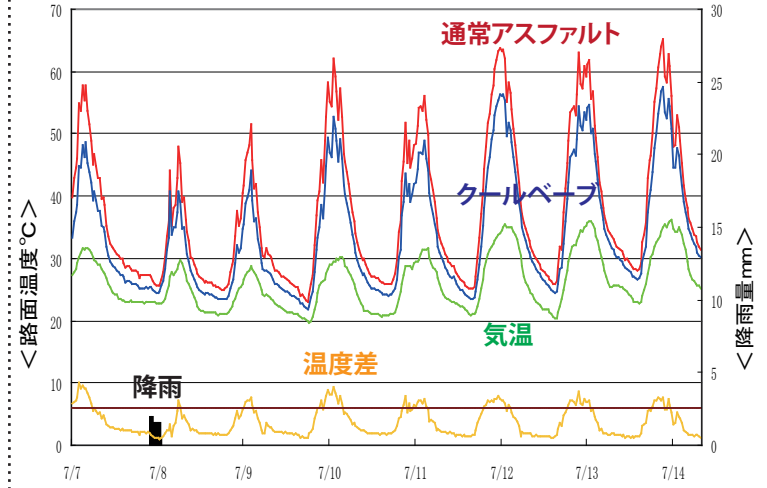
施工手順 & 工事期間

(工事条件：面積2000㎡／幅員3m以上を想定)



保水性舗装の基準値6℃以上の温度低減効果を継続的に発揮。

※基準値6℃:「舗装設計便覧」路面の性能指標“路面温度低減値”による。



雨水によって路面温度を下げヒートアイランド現象を抑制。

クールベープベーシックの5つの優位性

- 1 低減温度** 最大10℃。
- 2 持続性** 6℃以上を1週間持続。
- 3 再生資源** ガラス生成時の副産物を使用。
微粒珪砂
- 4 浸透性** 吸水・浸透性あり。
- 5 コスト** 保水性舗装の中で最も経済的。

クールベープ工法協会

<http://coolvave.jp/>

【事務局】 矢作建設工業株式会社 施工統括本部・管理部内